

酵母の多様性：分類と応用

酵母と言えば、一般に酒類の醸造に用いられる清酒酵母やパン酵母が連想され、最大の微生物産業と言えますが、これらは機能や特性の多様性はあるものの *Saccharomyces cerevisiae* などの限られた種が活躍しています。しかし、自然界には多くの酵母が生息し、2011 年に出版された“The Yeasts, a taxonomic study”では 151 属 1312 種が掲載されています。最近では酵母はカーボンニュートラルなエネルギー源としてバイオエタノール生産の主役として活躍していますが、さまざまなバイオマスの利用のため、五炭糖の利用能など、酵母の機能の多様性への期待も高まっています。また、発酵食品や植物由来の酵母を探索源として物質生産への利用も期待されています。一方、クリプトコッカス症など、病原性酵母の存在も知られており、酵母分類学を正しく知ることは応用微生物学と臨床微生物学において大変重要であるといえます。

日本微生物資源学会では、カルチャーコレクションによる微生物系統保存事業の基盤整備と利用促進とともに、微生物分類学に関する学術活動も行っております。そこで当学会系統分類部会の学術企画として本シンポジウムを企画しました。

本学会の元会長で酵母分類学の世界的な第一人者であった中瀬崇博士は昨年 7 月に急逝されました。そこで本シンポジウムは中瀬博士記念シンポジウムとして開催することといたしました。懇親会では中瀬博士を偲び、日本の酵母分類学について語り合える場といたしたいと思います。中瀬博士を知る方はもちろん、酵母を材料として研究されている方の積極的なご参加をお待ちしています。

日本微生物資源学会

会長 中桐 昭

微生物系統分類部会

部会長：花田智

世話人：石田達也・高島昌子・鈴木健一朗

と き 平成 31 年 2 月 23 日（土曜日）

受付開始 12:30

シンポジウム（平安） 13:00 ~ 17:00

懇親会（白鳳） 17:15 ~ 19:15

ところ 東京ガーデンパレス（御茶ノ水駅から徒歩 5 分）

〒113-0034 東京都文京区湯島1丁目7-5

03-3813-6211

<https://www.hotelgp.jp/tokyo/>

主催 日本微生物資源学会

参加費 正会員 2000 円 非会員 3000 円 学生 1000 円（要学生証提示）

懇親会 7000 円（懇親会のみ参加も歓迎します）

申込先 世話人：東京農業大学 鈴木健一朗

（申込要領は下記を参照して下さい。当日参加も可能ですが、参加人数の把握のため、なるべく事前申込にご協力をお願いします。）

申込期日 2019 年 2 月 14 日（木曜日）

酵母の多様性:分類と応用

プログラム

1. 13:00 - 13:10 シンポジウム開催に当たって (会長) 中桐 昭
2. 13:10 - 13:30 菌類生命の樹 (AFTOL) に基づく分類体系と酵母多様性
杉山純多
(東大名誉教授・元日本微生物系統分類研究会会長)
3. 13:30 - 14:00 ゲノム情報を加味した酵母分類への道 高島昌子 (理研)
4. 14:00 - 14:30 医真菌学研究における酵母分類学の役割 杉田 隆 (明治薬科大学)
5. 14:30 - 15:00 油脂酵母 *Lipomyces* の生態と脂質生産 山崎敦史 (NBRC)
- 15:00 - 15:20 (休憩)
6. 15:20 - 15:50 新規酵母の分離とその機能の応用展開 家藤治幸 (広島大学)
7. 15:50 - 16:20 酵母カルチャーコレクションからのバイオエタノール生産のための
優良酵母の選抜と評価 Prihardi Kahar (神戸大学)
8. 16:20 - 16:50 MALDI-TOF MS を用いた微生物識別・同定による
微生物分離 (酵母他) の効率化 川崎浩子 (NBRC)
9. 16:50 - 17:00 終わりに (部会長) 花田 智

座長: 2~3:中桐昭、4~5: 高島昌子、6~7:川崎浩子、8:大熊盛也

懇親会 17:15-19:15

中瀬崇博士を偲んで 進行: 鈴木基文 (帝京大学)

ご挨拶 駒形和男名誉会員 (東京大学名誉教授)

スピーチ 中瀬博士とアジア微生物ネットワーク

スピーチ 中瀬博士とカルチャーコレクション 鈴木健一郎 (東京農業大学)

懇 談

<申込要領>

表題を「微生物系統分類部会シンポジウム」として、

- ・シンポジウム 参加 不参加 (どちらか選択してください)
- ・懇親会 参加 不参加 未定 (いずれか選択してください)
- ・お名前
- ・ご所属
- ・メールアドレスおよび電話番号

をメールで下記までご連絡ください。

世話人: 東京農業大学 鈴木健一郎 E-mail: ks206184@nodai.ac.jp